

# News Letter VOL.02

発行/2019年3月10日 発行者/広島市植物公園植物友の会事務局 〒731-5156 広島市佐伯区倉重3-495 広島市植物公園内

## 平成31年度の行事計画が決まりました！

平成も残すところ2か月となりました。ようやく、植物友の会の平成31年度行事計画が決まりました。基本的な内容は前年度を踏襲していますが、新しい企画を随時募集中です。

さて、植物公園ガイドボランティア（チーム花さんぽ）が主催していた「季節の花さんぽ」は平成31年3月をもって休止することとなりました。その代わりに、植物公園職員が園内のとおきを紹介する「職員による植物うんちくガイド」が新しく始まります。それぞれの行事の詳しい日程は、「平成31年度植物友の会事業計画」をご覧ください。この事業計画に載っている行事は全て友の会会員証の提示で入園料が免除（駐車料は必要）となります。

## 新年度年会費の納入をお願いします！

総会案内に新年度入会費の払込取扱票を同封しています。郵便局または植物公園管理事務所で継続の手続きをよろしくをお願いします。なお、払込取扱票をなくされた方は、郵便局備え付けの用紙でも送金できます。口座番号等は以下の通りです。（個人2,000円、家族3,000円）

【口座番号 01350-5-14115 加入者名 広島市植物公園植物友の会】

## 平成31年4月～6月 管理ボランティアの募集日程

活動日	4月		5月		6月	
原則 第1・第3 火曜日	16日	7日	14日	28日	4日	18日
10:30～ 15:00	トサミズキ の剪定	バックヤード 等の除草	ツバキの 剪定	ハンギング バスケット 作成ほか	ハギ園等 の除草	針葉樹園 樹木剪定

- ★4月以降の管理ボランティアは、主に栽培・展示課の職員と一緒に作業します。
- ★当日参加も大歓迎です。作業準備のため、事前に参加表明いただけると助かります。展示資料館1階展示準備室のドアわきのスチール棚に申込票を貼っています。
- ★ボランティア活動に参加される場合は、入園料・駐車料金ともに免除です。駐車場料金所・入園口の2か所で友の会会員証の提示をお願いします。
- ★作業のできる動きやすい服装でお越しください（軍手・手袋も持参ください）

# 職員による植物らんちくガイド

H31新企画♡ “園内のとっておき” を公園職員が1時間ご案内します。

月日	テーマ（内容は変更する可能性があります）	主な解説場所
4月9日 火	ゼラニウム展 解説	展示温室
4月27日 土	春の草花めぐり	園内全域
5月14日 火	見ごろのバラ	バラ園
5月25日 土	セントポーリア展 & 乾燥地の植物 解説	展示・サボテン温室
6月11日 火	和の植物見て歩き（紫陽花・花菖蒲）	日本庭園
6月22日 土	初夏の大温室 探検	大温室
7月9日 火	ベゴニア観賞会	ベゴニア温室
7月27日 土	身近な夏の花壇と鉢植え植物	カスケード
8月13日 火	フクシアと食虫植物のはなし	展示・フクシア温室
8月24日 土	オオオニバスの不思議	熱帯スイレン温室
9月10日 火	秋の大温室 探検	大温室ほか
9月28日 土	土づくりの世界	堆肥置場ほか
10月8日 火	秋の花と蝶の世界	バタフライガーデン
10月26日 土	見ごろの秋バラ	バラ園
11月12日 火	特別企画展 種子展（仮称） 解説	展示資料館
11月23日 土	紅葉狩りに出かけよう	園内全域
12月10日 火	冬の大温室 探検	大温室

平成32年

1月14日 火	知って得する竹のはなし	竹園
1月25日 土	樹木の剪定と樹形のはなし	園内全域
2月11日 火	バレンタイン&カカオのはなし	大温室ほか
2月22日 土	春の妖精を見に行こう	ロックガーデン
3月10日 火	冬芽の観察	園内全域
3月28日 土	“早咲き”サクラのお花見会	芝生広場



各回 **11:00~** 約1時間

集合場所：**展示資料館**

**1階ロビー**



植物公園ブログ



## 仙石庭園（仙石庭園美術館）見学会

井上 龍太郎（2426）

昨年4月3日、山草部会は春の観察会として東広島市高屋町の仙石庭園を訪れた。一昨秋の江田島（オリーブ栽培ほか）訪問以来の出向きであったが部会長以下9名の参加、苑主との談笑、鉱物原石展示品の解説、銘石・巨石・奇石などの案内、解説などとても有意義な観察会であった。



写真1. 山名苑主、沖村園長とともに

庭園は全国から集められた巨岩、奇岩・銘石など約3,000トンを7,000坪の庭園に配置し、2,000年（平成12年）に日本庭園としてオープンしたもの、岩石だけでなく築山（仙石富士）、湖（仙石湖）、滝（仙神大滝）などを造作し、花樹も桜、梅、牡丹、菖蒲、さつき、百日紅、もみじ、ドウダンつつじなどの色物が緑の巨木や竹林とともに配置されていた。当日はちょうど桜が見ごろ（満開）であった。さくらはソメイヨシノを少なくして河津陽光、大島、右近、八重など早咲き、遅咲きを配置して春を長く楽しめるように（写真2）、また紅葉園は池の周りにいろは、さんご、せいがいなどのもみじを並べて新緑を見せていたが秋季にはどんな風情になることか。

医師（東広島記念病院会長）でもある苑主、山名征三氏がちょうど在園されていて、岩石のコレクションの動機や経過、苦労話などをお聞きすることができた。収集は全国に及ぶが、中京地区（名古屋、岐阜）、四国（高知）、庭園業者からの入手が多いとのこと。本館（神石殿）には鉱石、岩石（原石）、化石など多くの標本展示がされていて、沖村雄二先生（広大理学部地球惑星システム学科名誉教授）の解説を聞くことができた。パワーストンやアンモナイト、三葉虫化石、黒雲母、宝石類の原石などについても面白いお話があった。



写真2. 満開の桜

オパールやアメジストはネックレスや指輪への利用が多いが紫外線に弱く劣化が早いので外出時には要注意、「色が薄くなる」とのこと。また巨大杉を使った神石殿には名状し難い床柱がある。



写真3. 室内のコレクション その1



写真4. 室内のコレクション その2





写真5. 室内のコレクション その3

各種岩石は園内に点在するが、深海堆積の岩石もあり面白い(写真6)。岩石の自然を楽しむには、実は雨天、雨上がりがよいとのこと。理由はその色彩が鮮やかになるからだ。特記するのは上野寛永寺の参道にあった大きな石灯籠がなぜか一對あり、徳川・葵のご紋が刻まれていた(写真7)。墓石では変色、劣化しにくい、ダイヤモンド級と言われる庵治石の大きな水鉢もあり注目されるものの一つだった。

庭園はそのうち、庭園美術館として新しく発足されるそうだが、花樹に岩石類を加えてその色彩美と四季を愉しめるところとして年々充実してゆくことだろう。異常気象や自然災害が注目されるなか、地球とのかかわりを考えてみる場所でもあろう。



写真6. 深海堆積の岩石



写真7. 案内の長尾さんと大きさの対比

## 編集後記

井上さん、山草部会の記事を投稿いただきありがとうございました。植物友の会ニュースレターでは、会員の皆さんの記事を随時募集しています。植物に関することなら、なんでもOKです。お気軽に担当職員まで声をおかけください。次号では、皆さんからいただいたアンケートの集計結果をお知らせします。

[植物友の会担当 久保晴盛]

## ご存知ですか？



広島市では、花と緑あふれる美しいまちづくりに、市民や企業の皆さんと一体となって取り組むため、「花と緑の広島づくり」のロゴマークを作成しています。

このロゴマークは「市の花」キョウチクトウの花と「市の木」クスノキの葉をモチーフとして、花と緑を通じたまちづくり活動が輪となって広がっていくことを表現しています。このロゴマークのまわりを五線譜や音符が囲むことで、花と緑と音楽のおもてなしの心を伝えています。入口売店でピンバッジを販売しています。